



Interview  
品質へのこだわりが安全・安心の源。

No.10 石川県 N様邸  
家族構成 夫婦+娘夫婦+孫1人

も土台をもう一度やり直すには、建物を壊さなければいけませんからね。家の品質、それは住んでいる人に安心を与えるものだと思います。構造に自信があるので、地震に対する心配はあまりしていません。きちんとした等級で明確化されているし、「住宅性能評価」にしっかりと記載されているので、安心感が違います。

です。床暖房がメインなので、じんわり暖かくていいですよ。部屋を歩き来しても、寒い場所がないように思います。窓ガラスも高性能なので結露になりにくく、紫外線もカットしてくれます。孫が家中をハイハイで歩き回っても冷たくないし、窓辺でも安心して過ごせるようになりました。24時間換気システムがついていますから、空気環境も良好。家にいる人たちが安心して過ごせるような工夫を随所にもしてもらいました。



防犯性能の高い窓ガラスの証。

構造第一。その信念をカタチに。

住宅関連の仕事をしているので、家を建てるうえで絶対的なこだわりがありました。それは性能・機能面を充実させること。デザインのことは娘と妻に任せ、私は予算管理と構造面への注目を担当しました。家は土台、基礎部分がしっかりしていなければ話になりません。それがしっかりしていれば、デザインのことは後からでも何とかなるものです。

ポイント

N様邸では、「住宅性能表示制度」における耐震、耐風、劣化、維持管理などの項目で、最高の等級を取得。オプションの音環境に対する評価も取得しており、品質重視の考え方が反映されています。

ポイント

N様邸は積雪地域内にあるので、「構造の安定に関する項目」の項目のなかに「耐積雪等級」がありました。これは、屋根に雪が積もっても壊れないという評価です。「住宅性能評価」の事項には、このように特定の地域のみ適用される項目があります。目に見えない空気環境については、建材のホルムアルデヒド発散量や換気対策をチェックします。N様邸では、温熱環境に関する項目で、最高の等級3を取得。省エネルギー対策、ホルムアルデヒド対策が十分になっていました。

身体にやさしく、快適に過ごせる家。

冬の北陸はめまぐるしく天気が変わるし、風も強く、雪も降る。もちろん寒いですが、でも家の中はいたって穏やか。静かで気温は一定



No.11 栃木県 H様邸  
家族構成 夫婦+子供2人

目指すは、高断熱・ゼロエネルギー住宅。

「住宅性能表示制度」はいい制度なのに、残念ながらまだ認知度が低いのではないかと思います。顧客がもっと勉強して施工店に要求していけば、施工店のレベルアップにもなるし、施工店を選ぶ条件の一つになると思います。私たちは、今後国の省エネ対策も年々厳しくなってくるだろうと先を見越して、厳しい数値をクリアできる家づくりを目指しました。オール電化にして、太陽光発電を屋根全面に配置。サッシも省エネ対策のものを使用しました。高断熱の家にとって重要なQ値（熱損失係数）やμ値（夏期

日射取得係数）も自分で計算したくらいです。将来転売するかもしれないので、資産価値を高めるうえでも、ゼロエネルギー住宅に省エネって、はずせない項目だと思います。

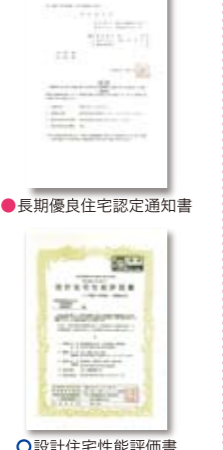
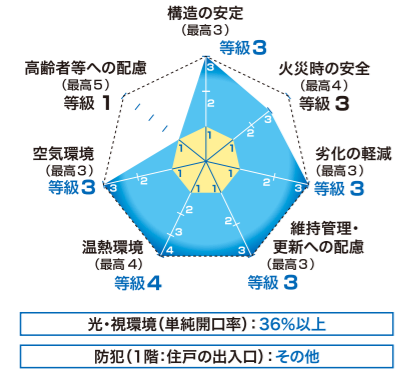
ポイント

Q値とは、室内外の温度差が1°Cの時、家全体から1時間に床面積1㎡あたりに逃げ出す熱量のこと。この値が小さければ小さいほど、熱が逃げにくい高断熱住宅といえます。H様邸の「住宅性能表示制度」における「温熱環境に関する項目」では最高の等級4。高断熱住宅へのこだわりが感じられます。



断熱性の高い発泡ウレタンの上に、湿気を逃がす透湿シートを貼っています。

住宅性能評価レーダーチャート



No.12 東京都 N様邸  
家族構成 夫婦

選択基準になった「住宅性能評価」。

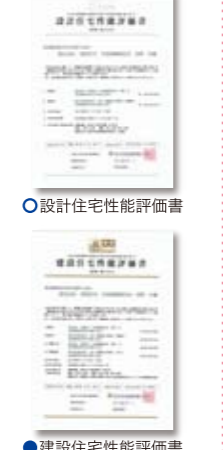
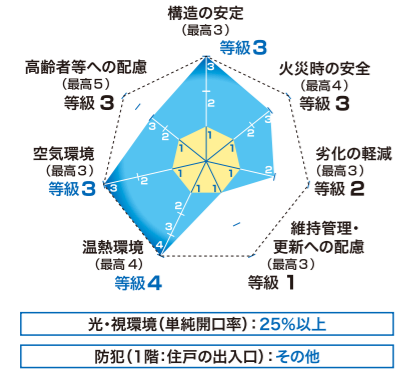
「住宅性能表示制度」は家を選ぶうえでのモノサシになりました。住まいの性能や特徴がわかるし、売主のポリシーも感じられますしね。東日本大震災後に家を買ったので、耐震に関してはナイーブになっていったと思います。内容もそうですが、施工時期にも着目し、震災後に施工された物件を選びました。注文住宅の場合、自分の要望を細かく伝えられるし、ある意味目的の行き届いたチェックができるけれど、分譲住宅はできあがったものを買うので、基礎や配管等見えないところは

どうなっているか分からないですよ。できあがってからでは見えなくなって分からなくなってしまうところも住宅性能評価書を見ればどんな住まいの性能なのか分かります。だから分譲住宅こそ、「住宅性能評価」が必要だと思います。

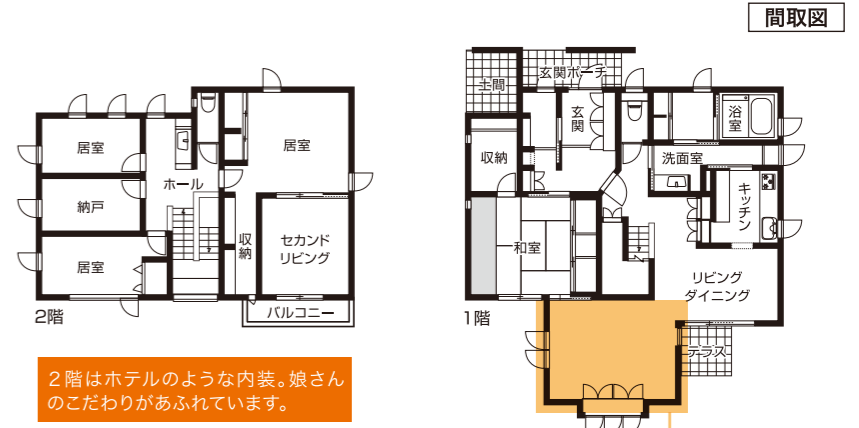
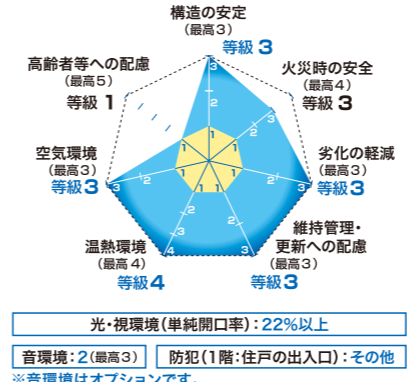
ポイント

最大10分野32事項にわたって評価する「住宅性能表示制度」。N様邸のように、住まい選びの目安にしたいだけじゃなく、住まいの性能を等級や数値で分かりやすく見える化しています。どのような家に住みたいかという希望と評価書に記された住まいの性能や特徴を照らしあわせて、理想の住まいとのマッチングが図れます。

住宅性能評価レーダーチャート



住宅性能評価レーダーチャート



2階はホテルのような内装。娘さんのこだわりがあふれています。

床暖房の暖かさがじんわり広がるサンルーム。お孫さんの遊び場として最適です。

